

天然痘の症状

天然痘に感染してから症状がでる
までには7-17日間の潜伏期間があります。
潜伏期間には感染力はありませんが、
症状が現れた後は他の人に伝染します。

初期症状：

高熱（38－40度）

頭と体の痛み

嘔吐（症状による）

初期症状が現れた2－4日後
には発疹が出現します。
この段階に感染力が最も強くなります。
小さな赤い斑点がまず口の中と
舌の上に現れ、その後頭部や手足
（手のひらと足の裏を含む）にも
出現します。発疹は急速に
体全体に広がります。

その後2日間に発疹の表面が
盛り上がってきます。
発疹は粘り気のある不透明な
液体で膨らみ、中央部にはへその
ような窪みが見られます。

発疹は突起した、皮下に丸い物が
入っているかのような円形で
硬い膿疱になっていきます。

やがて膿疱の表面がかさぶたで
覆われるようになり、約3週間後には
あばたを残してかさぶたが
剥がれ落ちます。

詳しい情報は

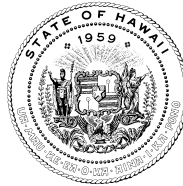
Aloha United Way



www.hawaii.gov/doh

または

www.cdc.gov



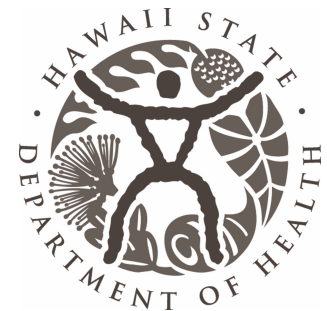
ハワイ州保健局は人種、肌の色、国籍（言語を含む）、年齢、性別、信仰、および障害の有無にかかわらず、そのプログラムと活動を利用する権利をすべての人に提供します。

問題が起きた場合は、180日以内に書面もしくは電話にて差別撤廃措置担当者までご連絡ください。

Box 3378, Honolulu, HI 96801-3378 または
(808)586-4616（音声メールボックス）

天然痘

(Smallpox)

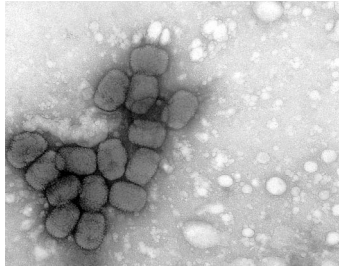


ハワイ州保健局

www.hawaii.gov/doh

お問い合わせやご相談は
2-1-1までお電話ください。

天然痘とは？



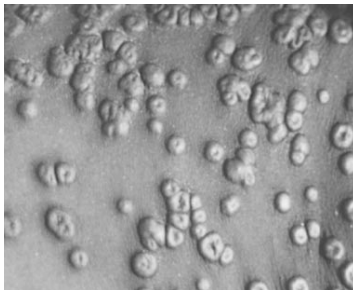
天然痘は深刻な伝染力の強い、時には死に至ることもある感染症です。しかし全世界で予防接種を推進した結果、1970年代後半には根絶宣言がされました。定期的な予防接種が行われなくなって以来、一般の人々の天然痘に対する免疫力もなくなっています。

定期的な予防接種が行われなくなって以来、一般の人々の天然痘に対する免疫力もなくなっています。

症状は？

天然痘に感染してから症状がでるまでには7-17日間の潜伏期間があります。潜伏期間には感染力はありませんが、症状が現れた後は他の人に伝染します。

- 初期症状：
 - ・ 高熱（38—40度）
 - ・ 頭と体の痛み
 - ・ 嘔吐（症状による）



- 初期症状が現れた2—4日後には発疹が出現します。この段階に感染力が最も強くなります。小さな赤い斑点がまず口の中と舌の上に現れ、その後頭部や手足（手のひらと足の裏を含む）にも出現します。発疹は急速に体全体に広がります。
- その後2日間に発疹の表面が盛り上がってきます。発疹は粘り気のある不透明な液体で膨らみ、中央部にはへそのような窪みが見られます。

- ・ 発疹は突起した、皮下に丸い物が入っているかのような円形で硬い膿疱になっていきます。
- ・ やがて膿疱の表面がかさぶたで覆われるようになり、約3週間後にはあばたを残してかさぶたが剥がれ落ちます。

感染経路は？

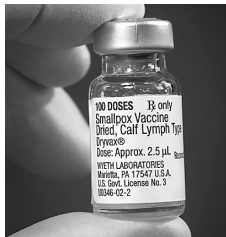
天然痘は発熱が始まった時点で感染力を持ちますが、発疹が出現してから最初の7-10日間に感染力が最も強くなります。過去に多くの人が感染者と身近に接触して感染しました。感染者は最後のかさぶたが剥がれ落ちるまでは感染力を持ち続けます。



天然痘は感染者の体液や寝具や衣類などの汚染された身の回り品に直接触れることによっても感染が広がります。

バスの中や建物内での空気感染が起こることはほとんどありません。人間だけがウイルスの自然宿主です。天然痘が虫や動物によって感染することはありません。

治療方法は？



現在発疹が出現してからの治療薬は存在しません。ウイルスに接触してから3日以内にワクチンを投与すると天然痘の感染の予防、もしくは症状を大幅に軽減することができます。

ウイルス接触後4-7日以内のワクチン投与は発病の何らかの予防または症状の軽減に効果的です。ワクチンは天然痘への体の免疫力を高める、ワクチニアウイルス（種痘ウイルス）から作られています。

感染の発見方法は？

天然痘はもはや自然発生する病気ではないため、感染は生物テロ攻撃による可能性が高くなります。ウイルスが放出された場所にいた、また天然痘の症状を持つ人と接触した場合は、感染している恐れがあります。



感染後の対処方法は？

周囲の人との接触を最小限に抑え、即座に治療を受けてください。他人への感染を避けるために、診療室や緊急治療室へ行く前に医師や病院に電話にて連絡をしてください。感染後7日以内の場合はワクチン投与が効果的です。

診療室や緊急治療室へ行く前に医師や病院に電話にて連絡をしてください。感染後7日以内の場合はワクチン投与が効果的です。

ワクチンの安全性は？

天然痘ウイルスに接触した場合は、天然痘ワクチンが最も有効な予防手段です。天然痘発病によるリスクは、ワクチンの引き起こすリスクよりもはるかに大きいために、ウイルスと直接接触を持った人は、健康状態にかかわらず誰でもワクチンの投与を受けるべきです。

ペットや他の動物が感染する可能性は？

動物の中では猿だけが天然痘感染の可能性がありますが、



Smallpox virus, smallpox lesions and antibiotic vial photos courtesy Public Health Image Library, Center for Disease Control and Prevention.